送り仮名の付け方

送り仮名の付け方には、次のような原則がある。

●活用のある語…活用語尾を送るのが原則。
●活用のない語…名詞は送り仮名を付けないのが原則。
　副詞・連体詞・接続詞は最後の音節を送るのが原則。

※動詞「学ぶ」の語幹と活用語尾

活用形	語幹	活用語尾	主な続き方
未然形	学	ば ぼ	―ない ―う ―よう
連用形	学	び ん	―ます ―た ―て
終止形	学	ぶ	―。
連体形	学	ぶ	―ので ―とき
仮定形	学	べ	―ば
命令形	学	べ	―。

活用のある語の送り仮名

・動詞

原則　活用語尾を送る。
映らない・映ります・映る。

(例外)　教わる・味わう・逆らう・始まる　など

・形容詞

原則　活用語尾を送る。
快かろう・快かった・快くない・快い。

(例外)　語幹が「し」で終わる形容詞は、「し」から送る。
美しい・楽しい・悲しい

(例外)　その他の主な例外
大きい・明るい・冷たい・危ない

・形容動詞

原則　活用語尾を送る。
立派だろう・立派だった・立派でない・立派になる・立派だ。

(例外)　「か」「やか」「らか」を含む形容動詞は、その部分から送る。
静かだ・穏やかだ・朗らかだ

関連する語の送り仮名

同じ漢字を含む意味が関連する語は、原則として漢字の読みが共通するように送り仮名を付ける。

(例)　動く・動かす
※「動かす」は、「うごか-す」と語幹・活用語尾に分けられるが、「動す」とはならない。

確認テスト

(1) 次の——線部を漢字に直し、送り仮名を付けて答えなさい。

人形をあやつる。

〔　　〕

(2) 次の——線部を漢字に直し、送り仮名を付けて答えなさい。

ご要望をうけたまわる。

〔　　〕

(3) 次の——線部を漢字に直し、送り仮名を付けて答えなさい。

とてもかしこい人。

〔　　〕

(4) 次の——線部を漢字に直し、送り仮名を付けて答えなさい。

いちじるしい進歩。

〔　　〕

(5) 次の——線部を漢字に直し、送り仮名を付けて答えなさい。

なごやかな雰囲気(ふんいき)。

〔　　〕

(6) 次の——線部を漢字に直し、送り仮名を付けて答えなさい。

あきらかな間違(まちが)い。

〔　　〕